

平成三十一年度一般選抜学力検査問題

国語

(一時間目 六十分)

注意

- 一 問題用紙と解答用紙、メモ用紙のそれぞれの決められた欄に、受検番号と氏名を記入しなさい。
- 二 問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 三 問題は1ページから6ページまであります。これとは別に解答用紙とメモ用紙がそれぞれ一枚あります。
- 四 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号
氏名

一 「聞くこと」に関する検査

二 次の文章を読んで、1～5の問いに答えなさい。

三 次の文章を読んで、1～5の問いに答えなさい。なお、設問の都合で本文の段落に①～⑧の番号を付けている。

四 次の文章を読んで、1～4の問いに答えなさい。

私たちは、普段、様々な言葉を使って生活している。会話の中で相手が使った何気ない言葉によって、うれしくなったり不安になったりする^①ことがある。使い方によっては交友関係が親密になることもあれば、疎遠になることもある。言葉は、私たちの心情から人間関係に至るまで、大きく影響を及ぼしている^②。

また、ある人が、発した言葉一語によって他からソンケイ^③のまなざしで見られた場面、逆に、非難をアびた場面を見たことがある。わずか一語で、その人自身が評価されてしまったのである^④。

このように考えると、言葉には力があり、その果たす役割は大きいと言える。私たちは、常にこのことを意識し、言葉を吟味しながら使っていく必要がある。

1 親密^① 及ぼし^② の読み仮名を書きなさい。

ソ^③ンケイ ア^④び を漢字に直して書きなさい。

2 うれしくなったり不安になっ^①たりする とあるが、これと同じ

意味の四字熟語を、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

ア 優柔不断 イ 一喜一憂

ウ 朝三暮四 エ 意気消沈

3 ある^①と同じ品詞の言葉を、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

ア かなり イ 走る ウ 小さな エ 無い

4 意識^①の活用形を書きなさい。

五 次の文章は「無名草子」の一節で、ある女性が小野小町について批評している部分である。これを読んで、1〜4の問いに答えなさい。

色を好み、歌を詠む者、昔より多からめど、小野小町こそ、(趣) (昔から多くてしょうけれど)

め、容貌も、もてなし、心遣ひよりはじめ、何事も、いみじかり(容) (すばらしかった)

① けむとおぼゆれ。(さう)

I 色見えて移ろふものは世の中の人の心の花にぞありける(色が見えないで)

II 侘びぬれば身をうき草の根を絶えて誘ふ水あらば往なむとぞ思ふ

III 思ひつつ寝ればや人の見えつらむ夢と知りせば覚めざらましを(覚めないでいたでしように)

と詠みたるも、女の歌はかやうにこそとおぼえて、そぞろに涙ぐ(こうであるべき) (わけもなく)

ましくこそ。

1 けむ① 移ろふ② を現代仮名遣いに直し、すべて平仮名で書きなさい。

2 IIIの和歌を音読するとき、意味のまとまりから考えて、一か所区切るとしたらどこがふさわしいか。後半部分の始めの三字を抜き書きしなさい。

3 次は、I、II、IIIの和歌の解説文である。これを読んで、後の問いに答えなさい。

I 「a」の色はあせて移り変わるのがはっきり見えるのに、「b」ことはなかなか捉えられないことを詠んでいる。

II 「うき」は掛詞で、「つらい」と「浮く」という二つの意味が重ねられている。「つらい思いをしているので、誘ってくれる人がいるなら、浮き草の根が切れて流れていくようにどこへでもついていこうと思います」という意味になる。

III 恋人と、夢の中でも一緒にいたいという情熱的な和歌である。しかし、現実には「c」しまったので、恋人の姿が見えなくなったことを悔やんでいる。

(1) 「a」に当てはまる語句を、Iの和歌から抜き書きしなさい。

(2) 「b」「c」に適する内容を、「b」には十字以内で、「c」には六字以内でそれぞれ書きなさい。

4 女の歌はかやうにこそ とあるが、I、II、IIIの和歌に共通する特徴として、最も適切なものを、次のア〜エから一つ選んで記号を書きなさい。

- ア 物事を繊細な感覚で捉えており、しみじみとした趣がある。
- イ 実際の情景を丁寧に描写することにより、躍動感が伝わる。
- ウ 容姿や顔だちなどと同様に、きらびやかな美が感じられる。
- エ 感動で涙ぐむなどの日常の様子を、格調高く表現している。

六 次は二〇三〇～二〇四〇年頃を舞台にした小説に描かれた未来の姿の一部である。a～cから最も実現してほしいものの一つを選び、実現してほしい理由を、後の〈条件〉にしたがって書きなさい。

a 手元にマイ工場

日用品や雑貨などは、データを買って、自宅の3Dプリンタで作製することができる。

b いつでもドクター

家や街に備え付けられたセンサーで健康管理をサポートし、異変があればAIが簡単な診断をしてくれる。

c クルマヒコキー

自動運転の空陸両用タクシーが近距離の輸送手段となり、行き先を告げると、目的地まで送り届けてくれる。

(総務省 未来デザインチーム 小説「新時代家族と分断のはざまをつなぐ新たなキズナ」より作成)

【注】

*3Dプリンタ……立体を造形するプリンタ

*AI……人工知能

〈条件〉

- ・ 選んだ記号を「 **a** 」に書くこと
- ・ 自分の生活に関連づけて書くこと
- ・ 字数は二百字以上、二百五十字以内

国語「聞くこと」に関する検査台本

〔注〕（ ）内は音声として入れない。

ただいまから、国語の「聞くこと」に関する検査を始めます。「聞くこと」に関する検査は、出題も含めてすべて放送で行いますので、指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。解答用紙とメモ用紙を準備してください。

(問 4 秒)

メモ用紙は必要に応じて使ってください。問題は全部で四つです。

(問 3 秒)

夏美さんが通う中学校では、毎年夏休みに地域の方々と交流する活動を行っています。三年生は高齢者のお宅を訪問することになっており、一組の夏美さんは、他の二人とともに、大山さんという女性のお宅を訪問することに決まりました。

これから放送する内容は、大山さんのお宅を訪問した際に行う活動についての話し合いの様子です。メンバーは、夏美さん、仁志さん、明子さんの三人です。進行役は、夏美さんが務めています。

話し合いの様子と問題は、一度だけ放送します。

それでは、始めます。

(問 3 秒)

夏美	大山さんのお宅を訪問したときに、どのような活動を行ったらよいか意見を聞かせてください。仁志さん、お願いします。
仁志	はい。僕は、昔の遊びを一緒に行うのがよいと思います。そうすることで交流することができるかと考えました。
夏美	仁志さんの提案は、昔の遊びを一緒にするということですね。もう少し詳しく説明してください。
仁志	はい。大山さんを含め、お年寄りは子どもの頃に、今私たちがほとんど遊ばなくなつた、あやとりなどをして遊んでいたと思います。その当時の思い出について話をしながら一緒に遊ぶことで、交流を深めたいです。僕は、そうすることで、大山さんに喜んでもらいたいと思っています。
夏美	なるほど。会話しながら一緒に昔の遊びをすることで、交流を深めるということですね。明子さんは今の仁志さんの提案を聞いて、意見や質問はありませんか。
明子	はい。昔の遊びを一緒に行うのはよいアイデアだと思います。思い出話などをしながら遊べば、大山さんもきっと喜んでくれるのではないのでしょうか。それから、祖母から聞いたのですが、以前、町内会の集まりで大山さんと百人一首のカルタ取りをしたということでした。だから、百人一首をするのもよいと思います。
夏美	明子さんは、大山さんについて知っていることがあるのですね。貴重な意見があります。ありがとうございます。ところで、明子さんは、どのような活動を行ったらよいと思いますか。
明子	はい。私は、庭の草取りを手伝えればよいと思います。以前、大山さんの家の前を通ったときに、一人で草取りをしている姿を見かけました。一人よりも複数でするほうが大山さんの負担も減るし、話しながら行うことで楽しんでできるようにも思います。私も仁志さんと同じように、大山さんにぜひ喜んでもらいたいと思っています。

夏美	庭の草取りを行うというのですね。今の明子さんの提案に対して、仁志さんは意見や質問はありませんか。
仁志	はい。僕は、明子さんの意見を聞いて草取りもよいなと思いました。なぜなら、明子さんが、大山さんについての情報をもっていて、その情報に基づいて提案していたからです。
夏美	そうですね。やはり、情報に基づいた意見というのは説得力がありますね。今、二人から提案がありましたので、この後は、出された意見を基にして、具体的にどのような活動をしていくのか考えていきましょう。

(問 2 秒)

話し合いの様子はここまでです。

(問 2 秒)

それでは問題に移ります。問題は選択肢も含めてすべて放送で出題します。答えは解答用紙に記入しなさい。

(問 3 秒)

1 仁志さんは、大山さんと交流するためにどのような活動を提案しましたか。解答欄にしましたが書きなさい。
(問 30 秒)

(問 30 秒)

2 仁志さんと明子さんの提案に共通しているのはどのような思いですか。解答欄にしましたが書きなさい。
(問 30 秒)

(問 30 秒)

3 明子さんが提案した内容に対し、仁志さんはなぜ共感したのですか。その理由を解答欄にしましたが書きなさい。
(問 30 秒)

(問 30 秒)

4 次の問題に移ります。

(問 30 秒)

次の問題に移ります。

(問 30 秒)

夏美さんが進行役を務める上で、気を付けていたことは何でしたか。最もふさわしいものを、次に読み上げる選択肢ア、イ、ウ、エの中から一つ選んで、解答欄に記号をカタカナで書きなさい。選択肢は二回読みます。

(問 30 秒)

ア 発言の意図を確認するために、何度も質問しながら進めている。

(問 30 秒)

イ 発言の内容に対し、その都度意見を付け加えながら進めている。

(問 30 秒)

ウ 発言したことを受け止め、確認した上で次の発言に移っている。

(問 30 秒)

エ 発言に対し優劣を付けて、活動する内容を決めようとしている。

(問 30 秒)

繰り返します。(※アからエを繰り返し読む)
(問 10 秒)

(問 10 秒)

これで国語の「聞くこと」に関する検査を終わります。問題用紙を開いて、次の問題に移ってください。